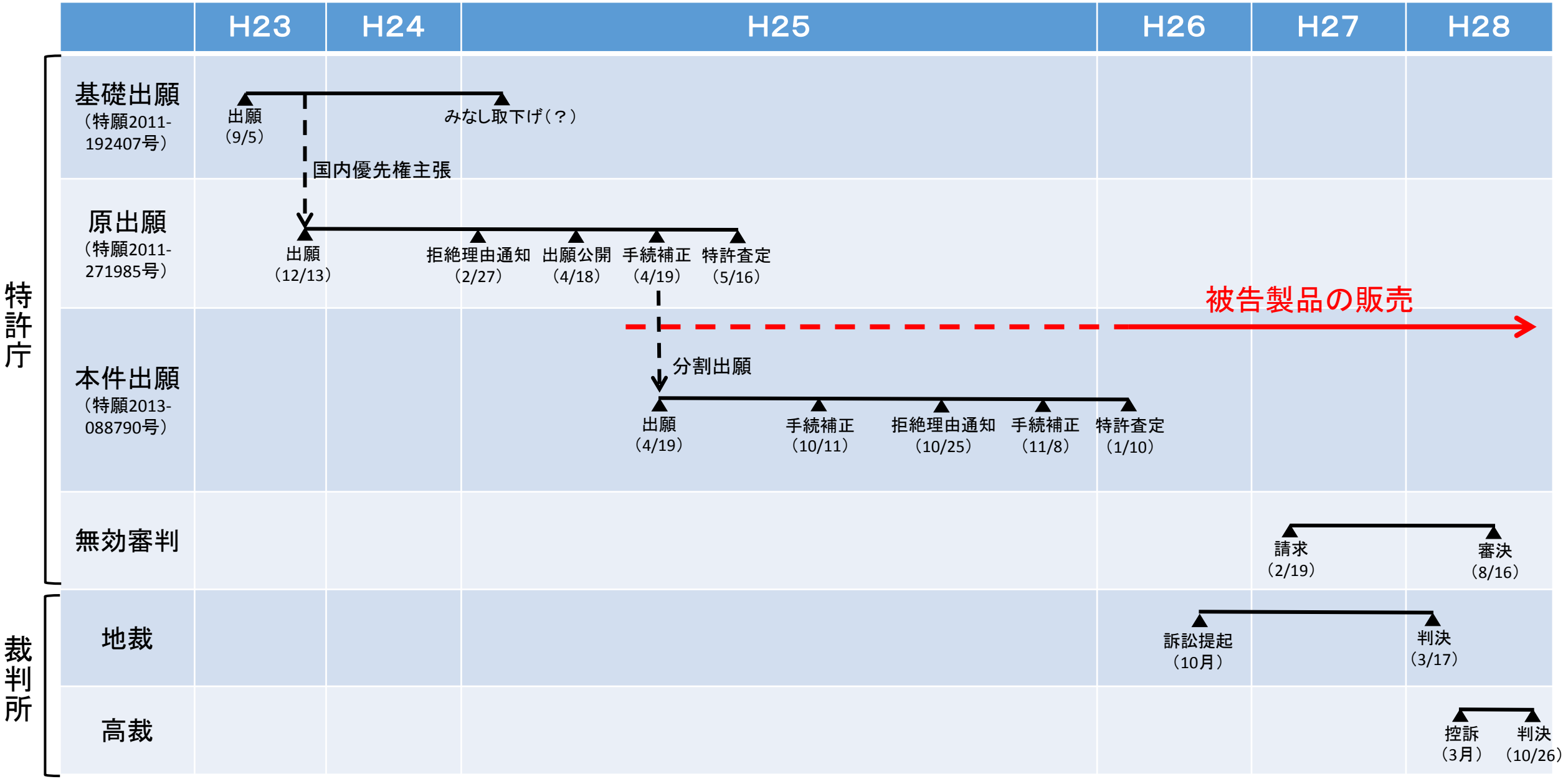
資料4

特許庁及び裁判所における手続の経緯概要